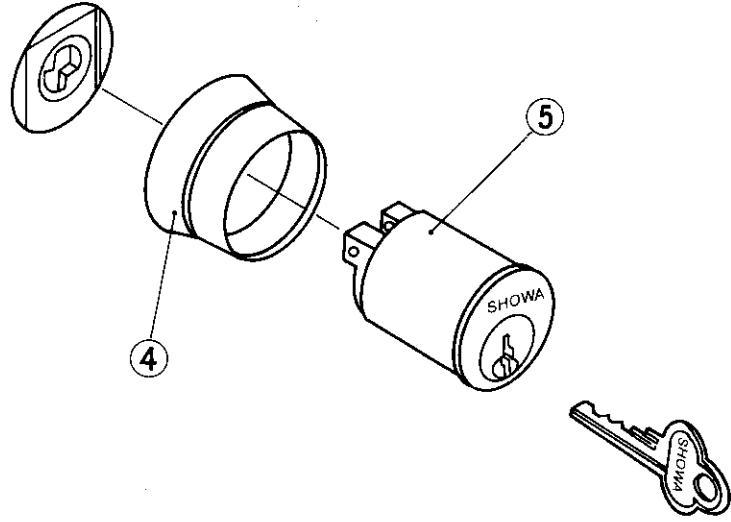


397T (本締錠) の場合

1. 錠取付ネジ①とフロント②を、錠本体③からはずして下さい。
2. 錠取付ネジ①で、錠本体③を仮付けして下さい。
3. シリンダーカラー④とシリンダー⑤及びサムターンカラー④とサムターン⑥をセットピン⑦にて固定して下さい。この場合、サムターン⑥のツマミは、解錠時縦になる様にして下さい。(サムターンの径より出ない様に)
4. 錠取付ネジ①をはずし、フロント②、錠取付ネジ①の順に錠本体③へ取付けて下さい。



IST (本錠) の場合

1. ハサミナット⑧をサッシに差し込んで下さい。
2. 錠⑨は、フロントマークを上にして、皿小ネジ4×10⑩で取付けて下さい。
3. 外部より、シリンダー側の握玉⑪を差込む、この場合、角芯⑫の凹部を本体ハブ孔⑬の凸部に合わせて下さい。
4. 内部より、引付板⑭を付属のネジ⑮で締付けて下さい。
5. サムターン付握玉⑯を、引付板⑭にねじ込み、付属のレンチ⑰にて締付けて下さい。締付過ぎに注意して下さい。この場合、サムターン⑱は、解錠のとき、縦になる様、角芯を差込んで下さい。

注) 図は、右吊元の場合を示してあります。

